

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel
バージョン 10.2.0

リリース・ノート

IBM

お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、3 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

このドキュメントは IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel バージョン 10.2.0 を対象としたもので、それ以降のリリースも対象となることがあります。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典： IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel
Version 10.2.0
Release Notes

発行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担当： トランスレーション・サービス・センター

第1刷 2013.6

Licensed Materials - Property of IBM

© Copyright IBM Corporation 2005, 2013.

目次

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 リリース・ノート	1
特記事項	3

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 リリース・ノート

リリース・ノートには、IBM® Cognos® Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 をインストールするにあたって役立つトピックおよびリンクの一覧を掲載しています。

内容

- 『インストールおよび構成に関する重大な問題』
- 『IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 のインストール』
- 『ソフトウェア環境』
- 『修正リスト』
- 2 ページの『既知の問題』
- 2 ページの『アクセシビリティ』

インストールおよび構成に関する重大な問題

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 のインストールおよび構成に関する重大な問題の一覧を確認するには、「IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel のインストールおよび構成に関する重大な問題」(<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg21635346>) というタイトルのドキュメントを参照してください。

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 のインストール

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 のインストール方法については、「インストールおよび設定ガイド」を参照してください。IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 のドキュメントは、IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 インフォメーション・センター (<http://pic.dhe.ibm.com/infocenter/come/v10r2m0/index.jsp>) でご覧いただけます。さらに、IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 製品資料 (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27037779>) では PDF 版のドキュメントをご覧いただけます。

ソフトウェア環境

IBM Cognos Analysis for Microsoft Excel 10.2.0 がサポートする環境 (オペレーティング・システム、Microsoft Excel 表計算ソフトウェアのバージョン、パッチ、ブラウザ、Web サーバー、ディレクトリー・サーバー、データベース・サーバー、およびアプリケーション・サーバーなど) の最新のリストを確認するには、ソフトウェア環境についてのサイト (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27038266>) を参照してください。

修正リスト

このリリースで修正された既知の問題のリストを確認するには、修正リスト (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27038384>) を参照してください。

既知の問題

既知の問題およびその回避策を確認するには、IBM サポート・ポータル (<http://www.ibm.com/support>) を参照してください。

サポート・ポータルの使用方法については、IBM サポート・ポータル・アシスタンス (<http://www.ibm.com/software/support/portal/sp-help.html>) を参照してください。

アクセシビリティ

ユーザー補助機能は、運動障害または視覚障害など身体に障害を持つユーザーが IT 製品を快適に使用できるようにサポートします。これらの機能については、各コンポーネントの資料のユーザー補助に関するセクションを参照してください。

IBM の HTML ドキュメントには、ユーザー補助機能があります。PDF 文書は補助的なものであるため、追加のユーザー補助機能はありません。

特記事項

本書は IBM が世界中で提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。本書には、お客様が購入されたプログラムまたはライセンス資格に含まれない製品、サービス、または機能に関する説明が含まれる場合があります。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Software Group
Attention: Licensing
3755 Riverside Dr
Ottawa, ON K1V 1B7
Canada

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができませんが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴおよび ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> をご覧ください。

以下は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

- Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。